



V O L 0 0 0 5



## 大学をめざす あなたに

受験生の皆さん、こんにちは！

中部大学工学部では、受験生の皆さんに、中部大学・工学部の最新情報を定期的にお届けするためにニュースレターの発行をしています。

今回は現在、中部大学・工学部が取り組んでいる下記的话题を紹介します。

- 「持続学のすすめ」による実践型の人材育成
- 就職活動プロセス（6つのステップ）による就職支援プログラム
- 工学部における社会人向け「ものづくり」教育プログラムの実践

この工学部ニュースレターをお読みいただき、ダイナミックに躍動している中部大学工学部の“ホットな内容”を知って頂きたいと思います。

皆さんと一緒に、緑豊かな美しいキャンパスで、勉強できることを楽しみにしています。



Our  
Creative mind and  
Heart of sincerity  
contribute to  
Universal welfare with  
Brave decisions and  
Undelayed actions.

中部大学工学部の教育理念とキャッチフレーズ はつらつとした姿勢で創意工夫を行い、誠意と勇気を持って決断し、速やかに実行に移すことによって、人々の福祉・幸福の向上に貢献できる技術者（研究者を含む）を育成

### 中部大学工学部

機械工学科 / 電気システム工学科 / 電子情報工学科  
都市建設工学科 / 建築学科 / 応用化学科 / 情報工学科

〒487-8501 春日井市松本町1200 TEL 0568-51-4319 FAX 0568-51-3833  
ホームページ 大学 <http://www.chubu.ac.jp> 工学部 <http://stu.isc.chubu.ac.jp/engineering/>  
バックナンバーは、工学部ホームページからダウンロードできます。

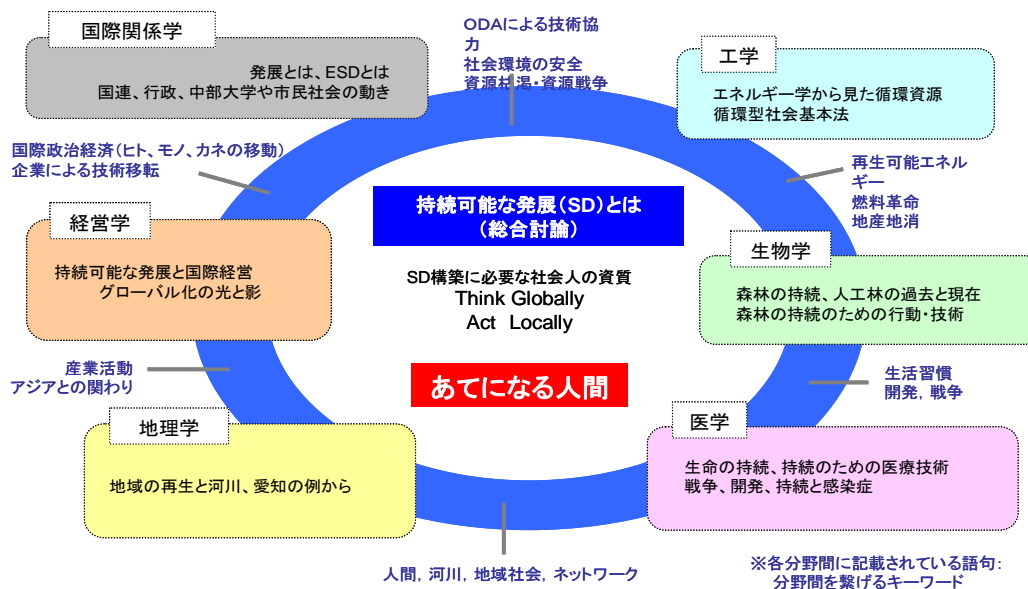
# 「持続学のすすめ」による実践型人材の育成

文部科学省「大学教育・学生支援推進事業【テーマA】大学教育推進プログラム」に採択

国連では2005年から2014年を「持続可能な開発/発展のための10年」と位置付け、持続可能な社会づくりを推進し、中部大学発「持続学のすすめ」をはじめとする、独自の教育プログラムに取り組んでいます。一方、このような社会環境の変化に対して、学生には、高度な専門知識に加え、社会人としての基礎力や教養・専門知識の活用力、さらには人間性が求められています。

中部大学では、これまで多数の産官学民プロジェクト（里山保全活動、多文化共生活動）を実践し、伊勢三河湾流域での持続可能な発展のための教育に取り組んできました。その結果、2007年10月には国連より中部地域のESD（Education for Sustainable Development）推進拠点として認定されました。

そのような背景の中、「『持続学のすすめ』による実践型人材の育成」が文部科学省の「大学教育推進プログラム」に採択されました。



## 取り組み

本取組は、工学部、応用生物学部、生命健康科学部、国際関係学部、人文学部における「あてになる人間」の人物像と資質を明確にして、「持続学のすすめ」による文理融合型教育課程カリキュラムを構築し、文系・理系の教員が連携した指導体制と評価手法を開発するものです。

このカリキュラムの教養課程において社会に目を向けた教養の必要性を理解させる「持続学のすすめ」による基礎・実践教育を新設します。また、専門課程ではこれまでに実践してきた様々な持続可能な社会の課題探求型プロジェクトに取組みます。さらに、産官学民の協働を通じた人間力や社会力の育成のための共通的な評価とポートフォリオを整備します。

## 持続可能な社会づくり

さらに、持続可能な社会づくりという特定課題としてテーマを設定し、「あてになる人間」育成のために、「持続学のすすめ」により幅広い学びを全学レベルの教育体系化を目指しており、文理の5学部が明確な理念のもとに協力し、新しい文理融合型教育を作り出そうとしています。

# 就職活動プロセス(6つのステップ)による就職支援プログラム

文部科学省「大学教育・学生支援推進事業【テーマB】学生支援推進プログラム」に採択

## 就職活動の6つのステップとは

中部大学キャリアセンターでは、大学生の就職活動において、①意思決定、②自己理解、③職種・仕事の研究、④求人情報の収集、⑤教育・訓練、⑥行動の6つのステップをクリアするための各種取り組みを行い、スムーズに就職活動に取り組めるようサポートしています。

### 「意思決定」と「自己理解」

まず適職診断テストを実施します。そして、キャリアアカウンセラーから 診断結果にもとづいた個別のカウンセリングを実施します。「就職したい」、「しなければいけない」と思っているが、なかなか就職活動に入っていけない学生も多く、それを妨げている要因を取り除き、しっかりとした意思決定を促すことが積極的に就職活動を行うために重要なことです。

### 「職種・仕事の研究」と「求人情報の収集」

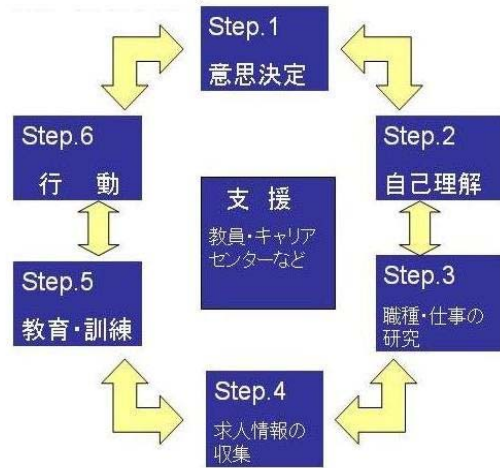
また、社会で活躍している卒業生や企業経営者による講演会を開催します。企業のあり方や求められる人物像についても学びます。一方、就職活動に必要な情報を集録した就職ハンドブックと、企業・求人情報、自己分析結果などを記入できるワークブックを製作、配布することにより「職種・仕事の研究」、「求人情報の収集」を積極的に行うことができます。

### 「教育・訓練」と「行動」

「卒業生と就職を語る会」を開催して、働くことについて深く考えたり、履歴書作成講座と面接試験対策講座を開講して、職業観を深め就職活動に必要なスキルを身につけることができます。そして、学生が「行動」する場として、企業の人事担当者を招いて合同企業説明会を開催します。ここでは、学生と人事担当者が直接面談する機会を設けます。

## 積極的に就職活動に取り組めるサポート

中部大学キャリアセンターでは、このように就職活動を行う際に取り組むべき6つのステップごとに各種ガイダンスや講座などを行なうことで、学生の不安感を取り除き、積極的に就職活動に取り組めるようサポートします。そして、学生が無業者(フリーター)とならないためのサポート体制を構築した上で、希望する仕事に就けるよう支援することを目的とした取組をおこなっています。



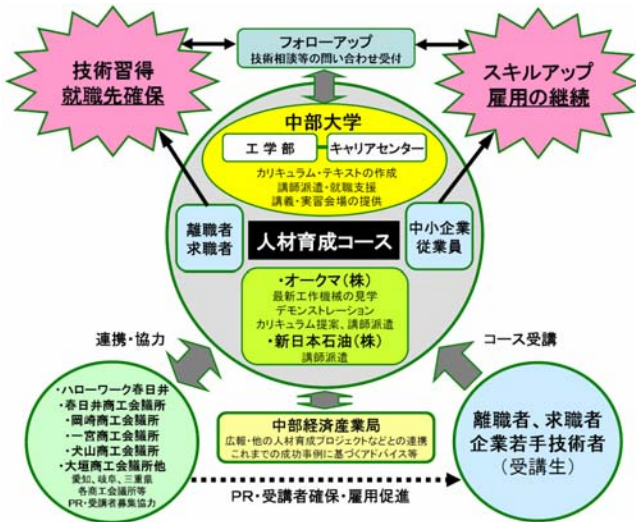
# 工学部における社会人向け「ものづくり」教育プログラムの実践

経済産業省「平成21年度ものづくり分野の人材育成・確保事業」～機械加工技術者育成コース～

中部大学工学部では、社会貢献の一環として、学内在学生に対する教育だけでなく、社会人向けの技術講座や人材育成のためのセミナーなども開催しています。これは工学部の教育設備およびノウハウを企業技術者のスキルアップに役立ててもらおうと開催しているものです。今年度工学部が行いました経済産業省中小企業庁の公募による「ものづくり人材育成事業」についてご紹介します。

この事業は、離職者・求職者には身につけた技術をもって再就職先を、また、企業の技術者にはスキルアップ（問題解決能力の向上）によって継続的な雇用を確保してもらおうと実施するものです。

## 産・官・学連携による人材育成と雇用支援



## 実習で学ぶトラブルシューティング



### 事業実施協力体制と役割分担

### 基礎から最先端技術まで ～幅広いテーマと講師陣～

開講日時	授業形態	テーマ	講師	会場
10月8日(木)	9:00~12:00	講義① 機械加工の基礎	中部大学准教授 水谷秀行	中部大学
	13:00~16:00	講義② 工作機械と切削プロセスの相互作用	中部大学教授 稲崎一郎	
10月20日(火)	9:00~12:00	講義③ 高精度・高効率機械加工	中部大学教授 鈴木浩文	
	13:00~16:00	講義④ 環境親和型機械加工技術	新日本石油先端技術開発本部 潤滑油販売部チーフスタッフ 須田 聡	
11月12日(木)	9:00~12:00	講義⑤ 先端工作機械	オクマ株式会社 技術本部 主管技師 中川昌夫	
10月18日(金)	9:00~17:15	実習① ものづくり体験実習(5日ジャンプの製作)	中部大学教育技術員 加藤政則	中部大学
10月19日(月)	9:00~17:15		西尾幸則	
10月23日(金)	9:00~17:15		今井 学 平健太郎 藤代三男	
10月28日(月)	9:00~17:15	実習② [Aコース:14名] 実機で学ぶ設備加工の基礎と応用	中部大学教育技術員 加藤政則	中部大学
10月28日(水)	9:00~17:15		西尾幸則	
10月30日(金)	9:00~17:15	[Bコース:6名] 実機で学ぶフライス加工と ボール盤加工の基礎と応用	今井 学 平健太郎 藤代三男	
11月12日(木)	13:00~16:00	就職ガイダンス	実務講座:履歴書の書き方・面接対策等	中部大学キャリアセンター 課長 市原幸造
11月17日(火)	9:30~16:30	工場実習	各種先端工作機械による加工デモンストレーション実習(事前講義を含む)	オクマ株式会社 技術本部 主管技師 中川昌夫 ソリューション開発センター センター長 黒山和博 ソリューション開発センター ソリューション開発センター 中西宏文 野上正夫

